

Y O S H I Z A K I

令和8年度特別展

吉崎 —蓮如逗留とその後—

令和8年 10月3日(土)
～12月6日(日)

前期:10月 3日(土)～11月8日(日)
後期:11月10日(火)～12月6日(日)

あわらし郷土歴史資料館

企画展示ゾーン、特別展示室ほか

(福井県あわらし市春宮二丁目14番1号 金津本陣 IKOSSA 2階)

開館時間 午前9時30分～午後6時
(最終入館は午後5時30分まで)

休館日 毎週月曜日・毎月第4木曜日
(これらの日が祝日の場合はその翌平日)

入場料 一般:500円 (2回目以降はチケット提示で250円)
団体(10名以上)400円、中学生以下・市内高校生・70歳以上・
身体障害者手帳等をお持ちの方とその介助者1名は無料

①吉崎道場火難絵図【後期】(願慶寺蔵/吉岡由哲・黒田智研究室 画像提供)

②蓮如上人像(展示は複製)【前期】(吉崎寺蔵)



吉崎 令和8年度特別展

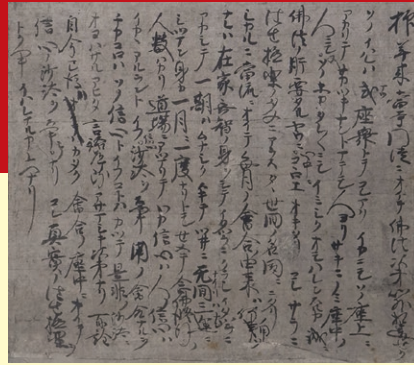
—蓮如逗留とその後—

吉崎道場は、文明3(1471)年に浄土真宗本願寺の蓮如によって建てられました。このことによって、すでに交通の要衝であった吉崎が、約4年間で200軒近く軒を連ねる大規模な町へとさらに成長しました。また、ここを拠点として蓮如が精力的な布教活動を行ったことで、“真宗王国”と呼ばれるほど北陸地方に教えが広まったことは大変有名です。しかし、蓮如が退去したその後の吉崎周辺についてはほとんど知られていません。

本展示では、蓮如逗留期に加え、知られざるその後の吉崎周辺の歴史について紹介します。



吉崎御坊絵図【前期】
(照西寺 蔵、京都国立博物館 保管/同館 画像提供)



御文(御文章) 蓮如筆【前・後期】
(茨木別院 蔵)



短時間遊覧コース案内【前・後期】
(坂井市龍翔博物館 蔵)



吉崎浦近辺絵図【前・後期】
(松平文庫(福井県文書館 保管/同館 画像提供))



絹本着色親鸞聖人像 附裏書【後期】
(明善寺 蔵、あわら市指定文化財)

関連講演会 テーマ:「中世吉崎の意義を考える」

基調講演:「蓮如における吉崎時代」

講師 大澤 研一 氏(北御堂ミュージアム 名誉館長)

日時 令和8年11月28日(土) 午後1時30分～

場所 あわら市民文化研修センター 大ホール
(金津本陣IKOSSA3階)

研究報告:「大坂本願寺・寺内町-吉崎の系譜、その頂へー」

講師 倉田 美咲 氏(日本中世史研究者)

参加 事前申込要
(10月28日(水) 申込受付開始)

定員 50名 ※電子申請はこちらから



関連講座

テーマ:「零細商店を巨大企業へ 信長より80年早い蓮如さんの楽市楽座」

講師 田井野 章浩 氏(一般社団法人京都アジア文化交流協会 代表理事)

日時 令和8年10月18日(日) 午後1時30分～

場所 あわら市民文化研修センター 大ホール
(金津本陣IKOSSA3階)

参加 事前申込要
(9月18日(金) 申込受付開始)

定員 50名 ※電子申請はこちらから



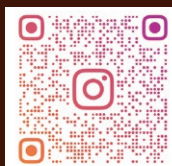
あわら市郷土歴史資料館

福井県あわら市春宮二丁目14番1号(金津本陣IKOSSA2階)

TEL:0776-73-5158 FAX:0776-73-1038

アクセス 電車:芦原温泉駅より徒歩10分

車:北陸自動車道金津インターチェンジより約15分
(駐車場:普通車46台・身障者用2台、軽自動車1台)



公式Instagramにて
情報発信中!

